

『放課後子ども教室』

放課後子ども教室だより No. 6

発行：県北教育事務所 2013. 7. 23

小島・飯坂たのしい教室訪問

放課後子ども教室訪問

川俣町の放課後子ども教室では、参加人数が少ない教室があります。各教室ではいろいろな工夫をして、子どもたちの居場所作りに努めています。スタッフさんは積極的に声をかけ、子どもたちと一緒に活動に参加しています。学校でも家庭でもない大人の存在がとても大切です。そんな川俣町の活動を紹介します。

小島たのしい教室

川俣町（6月20日）

小島たのしい教室は、小島公民館で実施しています。登録人数が6名と少ないですが、子どもたちはスタッフとともに元気いっぱい活動しています。この日は、おおなわとびをして楽しみました。



小島たのしい教室では、季節に合わせた創作活動を行っています。

昨年度は…

おはぎ作り・ホットケーキ作り

七夕飾り作り・団子差し

ひな祭り・かぶと作り

などを行いました。今年度も子どもたちと話し合いながら取り組んでいく予定です。

飯坂たのしい教室

川俣町（6月20日）

飯坂公民館長さんの話

放課後子ども教室に関わり、子どもの成長の過程がよく分かります。異学年交流のよさ（年上の子が年下の子の面倒を見る、子ども同士で解決するなど）を出して行きたいです。学校や家庭と違う立場から子どもたちを支援していきたいです。

飯坂たのしい教室は、飯坂公民館で実施しています。登録人数は34名で、低学年が多いこともありとてもにぎやかです。宿題のあと、お絵かきをしたり、読書をしたり、鬼ごっこをしたり元気いっぱい活動しています。



（整理整とんの工夫）

川俣町では、子どもたちの荷物を整理するカゴを一人ひとりに用意しています。空間を上手く使う工夫です。

